

自己評価結果公表シート

1 本園の教育目標

子どもたちひとりひとりの「感性・知性・体力」をバランスよく伸ばす保育

2 本年度、重点的に取り組み目標・計画

- 遊びの中から学ぶことを基本とし、幼稚園独自のパズル教材やピアジェ教材等を用いた楽しい教育、広大な園庭でドッヂボールやサッカー（ボール遊び）やかけっこなどの楽しい体育教育、造形や音楽にあわせて歌い踊るオペレッタ（リズム表現）、鼓隊（リズム遊び）などの楽しい芸術教育を、毎日偏りなく行い、子どもたちひとりひとりの潜在能力を引き出し、「感性・体力・知性」をバランス良く伸ばします。
- 園内の畑でさつまいも、大根などを子どもたちと共に育て収穫し、給食の食材として利用します。鮮度が良く栄養価が高い旬の食材を美味しく楽しみながらいただく環境を創造し、生きるための基本知識である食育教育に積極的に取り組みます。
- 幼稚園教育の一層の充実を図るため、園外・園内研修を充実し、教職員の資質の向上を目指します。

3 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	取組状況
保育内容の共通理解を図る	子どもたちひとりひとりの「感性・知性・体力」がバランス良く伸びるよう「教材」・「体育」・「芸術」教育を偏りなく日々実践し積み重ね、お子様の成長を促す配慮ができるよう各学年単位で具体的に話し合い保育の実践をしています。
教員研修の充実	ロールプレイング研修を中心とした園内研修を充実し、教員の指導手法を高いレベルで平準化しています。 また、研修終了後に研修内容を振り返り、「点検・評価」「改善」をその場で実行し、研修内容の定着及び、自己研修への取り組みを充実しています。
新規採用教員の資質の向上	新規採用教員全員をクラス担任として配属し、山手幼稚園の教員として必要な実践的な知識や技能の早期習得を図っています。 新規採用教員には、計画的に日常の保育指導や保育補助ができるよう、経験年数の長いリーダー教諭を新規採用教員の隣のクラスへ配置及び、熟練したフリー教員が保育補助に携わるなどのバックアップ体制を整備しています。

子育て支援について	子育て支援の取り組みとして、2歳児未就園児クラス「ピヨちゃんランド」教室を開設し、そのノウハウを活かし、平成23年度から週5日の2歳児未就園児クラス開設の検討をしています。
-----------	--

4 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

今年度の目標が達成でき、教育、教員の資質の向上を図ることができた。
「新任教員も育つ園」を目指し、指導教員も教えることで向上心があり目覚めた。

5 今度の取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
保育のさらなる積み重ねの継続	子どもたちひとりひとりの「感性・知性・体力」がバランス良く伸びるよう「教材」・「体育」・「芸術」教育を偏りなく日々実践し、積み重ねる保育を継続実施し、お子様と共に育ちあう現場を目指す。
姉妹園との交流保育の実施	姫室保育園の3歳児～5歳児クラスとの交流で子どもたちが刺激し合いながら、社会規範（ルール）を自然に身につける保育を目指し、子どものひとりひとり「生きる力」を育てる。両園の教員の資質の向上を目指す。